



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社  
コード番号 5268 URL <http://www.asahi-concrete.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 勝治

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 塚原 宏

TEL 03-3542-1206

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,826	7.7	360	185.9	374	176.8	277	162.9
26年3月期第2四半期	5,412	△0.8	125	—	135	—	105	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
27年3月期第2四半期	21.09		—	
26年3月期第2四半期	8.02		—	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	14,449		8,612			59.6
26年3月期	14,659		8,243			56.2

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 8,612百万円 26年3月期 8,243百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	2.0	800	1.9	820	3.4	500	16.0	38.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	13,233,000 株	26年3月期	13,233,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	85,198 株	26年3月期	85,198 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	13,147,802 株	26年3月期2Q	13,147,897 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績予想等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調であり雇用にも回復の動きが見られましたが、消費税増税や円安進行の影響から個人消費の戻りは鈍く、海外では欧州経済のデフレ懸念や中東ほかでの地政学的リスクの不安もあって、先行きの不透明感が増す状況となりました。

当社の関連するコンクリート製品業界におきましては、原材料価格の上昇、同業各社との激しい受注競争などによる厳しい事業環境が続いております。このような中、当社は9月3日、日本ヒューム株式会社との間で資本業務提携契約を締結いたしました。同社とは独立性を保持しつつ、緊密な提携を図ることにより業界における将来の競争優位性と強固な競争基盤を確立し、企業価値の向上を目指してまいります。

当社は「RebirthⅢ 中期経営3ヶ年計画」grow up ASAHI(成長する旭へ)の折り返し点に差し掛かっており、高い耐震性及び止水性を誇る接着継手工法「T B(タッチボンド)工法」と施工性に優れ周辺環境に配慮した「E C O-C-L(エコ・クリーンリフト)工法」の普及・拡販を軸に、主力製品であるボックス関連製品の販売強化を図り、また現場打構造物のプレキャスト化への提案営業に取り組みました。この結果、当第2四半期累計期間の売上高は58億2千6百万円となり、前年同四半期に比べ7.7%の増収となりました。

一方、損益面におきましては、営業利益は3億6千万円となり前年同四半期に比べ185.9%の増益、経常利益は3億7千4百万円となり前年同四半期に比べ176.8%の増益となりました。さらに特別利益、特別損失を加減算し、税金費用9千4百万円を控除した結果、四半期純利益は2億7千7百万円となり前年同四半期に比べ162.9%の増益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### (コンクリート関連事業)

コンクリート関連事業は、受注高は68億8千8百万円、売上高は58億1百万円(前年同四半期は53億8千7百万円)、セグメント利益は3億6千9百万円(前年同四半期は1億3千1百万円)となりました。

①セメント二次製品部門は、受注高が34億1千万円、売上高は24億7千7百万円(前年同四半期は21億8千4百万円)となりました。

②工事部門は、受注高が3億1千6百万円、売上高は2億6千3百万円(前年同四半期は1億6千4百万円)となりました。

③その他部門は、工事中用資材及びコンクリート製品に装着する資材等で、選別受注に努めた結果、受注高は31億6千1百万円、売上高は30億6千1百万円(前年同四半期は30億3千8百万円)となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業は当社が保有するマンション等の賃貸収入で、売上高は2千4百万円(前年同四半期は2千5百万円)、セグメント利益は1千万円(前年同四半期は1千3百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は144億4千9百万円(前事業年度末に比べ2億9百万円減少)となりました。流動資産は前事業年度末に比べ9億8千4百万円減少し94億3千1百万円となり、固定資産は7億7千4百万円増加し50億1千8百万円になりました。流動資産の主な減少は、受取手形及び売掛金の減少が13億4千2百万円です。

当第2四半期会計期間末における負債は58億3千7百万円(前事業年度末に比べ5億7千8百万円減少)となりました。流動負債は前事業年度末に比べ6億7千9百万円減少し51億9千4百万円となり、固定負債は前事業年度末に比べ1億万円増加し6億4千2百万円となりました。流動負債の主な減少は支払手形及び買掛金の減少4億6千2百万円です。

当第2四半期会計期間末における純資産は86億1千2百万円(前事業年度末に比べ3億6千8百万円増加)となりました。主な増加はその他の有価証券評価差額の増加2億2千2百万円です。その結果、自己資本比率は59.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と云う)は前事業年度末に比べ、1億1千2百万円減少(前年同四半期は6億9千4百万円の増加)し、当四半期末残高は12億4千6百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金収支は、税引前四半期純利益3億7千2百万円、減価償却実施額1億3千7百万円、売上債権の減少12億3千3百万円等の資金増加が、仕入債務の減少4億5百万円、たな卸資産の増加3億1千9百万円及び法人税等の支払額3億2千万円等の資金の減少を上回ったことにより、資金の増加は6億4千4百万円(前年同四半期は9億1千4百万円の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金収支は、関係会社株式の取得による支出4億1千万円、有形固定資産の取得による支出2億8百万円等により、資金の減少は6億1千5百万円(前年同四半期は1億1千5百万円の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金収支は、配当金の支払額1億3千2百万円等により、資金の減少は1億4千万円(前年同四半期は1億4百万円の減少)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の業績予想につきましては、当初の見通しを上回る進捗となっております。平成26年5月20日に公表いたしました数値を、下表のとおり修正いたします。

平成27年3月期通期業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,000	700	710	400	30.42
今回修正予想 (B)	13,200	800	820	500	38.03
増減額 (B-A)	200	100	110	100	—
増減率 (%)	1.5	14.3	15.5	25.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	12,940	785	793	431	32.79

(注) 上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく、将来予想が含まれていますが、今後の内外の状況変化により、実際の業績と記載の数値が、大幅に異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

これに伴う当第2四半期累計期間の期首の利益剰余金及び当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,844,076	3,731,946
受取手形及び売掛金	5,161,819	3,819,282
電子記録債権	116,181	230,278
製品	1,040,043	1,370,379
原材料及び貯蔵品	129,255	118,109
その他	129,659	165,655
貸倒引当金	△5,858	△4,502
流動資産合計	10,415,177	9,431,150
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	206,636	206,685
機械及び装置(純額)	223,389	225,304
土地	1,678,262	1,677,601
その他(純額)	463,220	476,600
有形固定資産合計	2,571,508	2,586,192
無形固定資産		
	72,702	72,172
投資その他の資産		
投資有価証券	1,428,797	836,835
関係会社株式	—	1,348,003
その他	201,017	205,004
貸倒引当金	△30,068	△30,023
投資その他の資産合計	1,599,746	2,359,819
固定資産合計	4,243,957	5,018,183
資産合計	14,659,135	14,449,333
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,864,221	3,401,626
短期借入金	1,300,000	1,300,000
未払法人税等	331,910	123,404
賞与引当金	91,990	74,000
その他	285,325	295,265
流動負債合計	5,873,448	5,194,296
固定負債		
退職給付引当金	70,665	67,515
長期未払金	89,180	89,180
その他	382,265	486,043
固定負債合計	542,111	642,739
負債合計	6,415,559	5,837,035

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	819,054	819,054
利益剰余金	5,823,364	5,969,177
自己株式	△44,900	△44,900
株主資本合計	7,802,418	7,948,231
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	441,157	664,066
評価・換算差額等合計	441,157	664,066
純資産合計	8,243,576	8,612,298
負債純資産合計	14,659,135	14,449,333

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,412,368	5,826,445
売上原価	4,776,475	4,977,369
売上総利益	635,893	849,076
販売費及び一般管理費	509,939	488,988
営業利益	125,953	360,088
営業外収益		
受取利息	2,305	2,195
受取配当金	16,014	19,700
その他	3,481	5,571
営業外収益合計	21,802	27,467
営業外費用		
支払利息	6,865	6,795
その他	5,509	5,997
営業外費用合計	12,375	12,793
経常利益	135,380	374,762
特別利益		
固定資産売却益	204	179
投資有価証券売却益	—	668
特別利益合計	204	848
特別損失		
固定資産除却損	3,941	3,576
特別損失合計	3,941	3,576
税引前四半期純利益	131,643	372,034
法人税、住民税及び事業税	28,865	109,263
法人税等調整額	△2,681	△14,519
法人税等合計	26,183	94,744
四半期純利益	105,459	277,290

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	131,643	372,034
減価償却費	110,984	137,006
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10,568	△8,592
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,396	△1,401
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,003	△17,990
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,000	△22,000
受取利息及び受取配当金	△18,320	△21,896
支払利息	6,865	6,795
有形固定資産除却損	3,941	3,576
有形固定資産売却損益(△は益)	△204	△179
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△668
売上債権の増減額(△は増加)	1,498,192	1,233,182
たな卸資産の増減額(△は増加)	△88,438	△319,190
その他の資産の増減額(△は増加)	△38,939	△39,808
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,656	△27,094
仕入債務の増減額(△は減少)	△711,134	△405,931
その他の負債の増減額(△は減少)	69,317	65,493
小計	939,077	953,335
利息及び配当金の受取額	16,673	18,218
利息の支払額	△6,865	△6,795
法人税等の支払額	△34,480	△320,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	914,404	644,667
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,485,000	△2,485,000
定期預金の払戻による収入	2,485,000	2,485,000
投資有価証券の売却による収入	—	1,108
関係会社株式の取得による支出	—	△410,133
有形固定資産の取得による支出	△116,478	△208,144
有形固定資産の売却による収入	485	840
差入保証金の差入による支出	△515	△222
差入保証金の回収による収入	1,215	748
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,291	△615,801
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△7	—
リース債務の返済による支出	△7,651	△8,992
配当金の支払額	△96,998	△132,003
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,657	△140,995
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	694,455	△112,130
現金及び現金同等物の期首残高	663,593	1,359,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,358,049	1,246,946

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。